

申 2学年だよ

令和3年11月5日
上越市立城西中学校
No. 29

第4教育期がスタートしました！

第3教育期「テーマ：ともに学び合う、高め合う」が10月29日で終了しました。体育祭、新入大会、音楽祭などを通して、各自の役割を確実に果たし、集団としての一体感を得ることができた期間でした。この期間で学んだことを今後さらに生かしていきましょう。

そして、1日（月）から第4教育期「テーマ：よりよい未来を考える」がスタートしました。2年生は、最高学年に向けて学年で団結し、学校のリーダーとなることを心がけてさらに成長すること、中学校卒業を見据えて、チームの力で早めに学力向上を図ることなどに力を入れていきます。早速、8日（月）に生徒会の新組織を考える機会をもち、来年度のリーダー選出に向けて、立候補や推薦を募ります。また、11日（木）、12日（金）には定期テストが実施されます。第4教育期のテーマの実現に向けて、みんなで意識を高めていきましょう。



第4教育期の開始式では、2年生を代表して3組の

さんが決意を立派に発表しましたので紹介します。

第4教育期の抱負

私が第4教育期に頑張りたいことは2つあります。

まずは、学習面についてです。2年生も後半となり、進路希望を明確にし、その実現を意識して取り組み始めなければならない時期です。そのため、今期は自分に合った学習の仕方をじっくり考える期間にしたいと思っています。そして、1年半後に控える高校入試を見据え、これまで以上に家庭学習に力を入れていきます。さらに、「継続は力なり」という言葉の通り、一番大切なのは、それを毎日継続して行うことです。部活動にも力を入れる中で、毎日欠かさず家庭学習に取り組むことは簡単なことではありませんが、短い時間でも毎日取り組むということが大切だと思います。入試まで「まだ1年以上ある」という捉え方ではなく、「あと1年半しかない」と捉え、目指す進路の実現に向かって、毎日コツコツと努力を続けられる力をつける期間にしたいと思っています。

次に、「来年度は最高学年になる」ということをしっかり意識して過ごすことです。これまで体育祭や音楽祭、部活動と様々な場面で、1、2年生を一生懸命引っ張ってくださる3年生の素敵な姿をたくさん見てきました。そして、少しずつリーダーの在り方を学んできました。第4教育期は、私たち2年生にとって、3年生からさらにいろいろなことを学び、引き継いでいくとても大切な時期です。2年生一人一人が「5ヶ月後には自分たちが城西中学校のリーダーになる」という自覚をもち、準備するべき期間だと思います。私自身もしっかりと心がけていきます。

これらのことに一生懸命取り組み、第4教育期も充実した日々を過ごしたいです。

国語の授業で書いた作文、新潟日報「窓」に掲載！紹介します！②

言葉を胸に努力していく

私には生涯忘れられない言葉がある。それは、曾祖母が私に言ってくれた言葉だ。

曾祖母は小さい頃から病弱で、苦勞が多かったとよく話していた。懸命に生きた曾祖母だったが、晩年、病気が見つかった時は手遅れの状態で、克服することはできなかった。

